

広島県／平成28年度自動車関連産業クラスター支援事業／研究開発及び人材育成支援事業

「技術者のための コミュニケーション・スキル UP 研修」 を開催しました

【日時】平成28年11月30日（水） 9:00～17:00

【会場】広島県情報プラザ 視聴覚研修室

【受講者数】17社 23名

今年度より新たな人材育成支援の取り組みとして、仕事力の向上を支援するセミナーを企画しました。その一環として「技術者のためのコミュニケーション・スキル UP 研修」を開催しました。技術者が陥りがちなコミュニケーションの落とし穴を知り、コミュニケーションの重要性を再認識し、“伝える”“聴く”スキルのポイントを身につけるのがねらいです。伝える/聴くに関して、普段から意識すべきことなど、グループディスカッションを多く取り入れ、理解度の高い研修になりました。参加者の反応も非常に良く、最初の自己紹介では固さも見られましたが、研修の終盤にはかなり打ち解けた様子で、笑顔で会場を後にしていたのが印象的でした。



グループ演習と小林講師による講評

【参加者のコメント】

- ・ “相手に伝える”において、聞き手情報の必要性について再確認できた。また、印象に残るスピーチについて、抽象的な表現について理解できた。
- ・ 聴くモードの切り換えについてはこれまで意識したことがなかったので、今後実践していきたい。
- ・ 説明が下手だったが、相手を理解することが大切と気付いたので、相手のレベルで説明できるようになりたいと思った。